

道の駅基本構想・基本計画 に係る意見集約資料

※利用者等ニーズ調査結果

1. WEB アンケート・・・・・・・・・・	1
2. 市民アンケート・・・・・・・・・・	1 3
3. 総合体育館利用団体アンケート・・・・・・・・	2 1
4. 大竹市関係各課ヒアリング・・・・・・・・	2 4
5. 関係団体ヒアリング・・・・・・・・・・	2 8

1. 利用者ニーズ調査

大竹市の道の駅について、どのような機能・施設を求められるか、想定される利用者に対して利用者ニーズ調査を実施しました。

これは今後道の駅を利用することが想定される市民や観光客に WEB や広報紙などを通じてアンケートを実施したものです。

加えて、現状の課題や道の駅に求めるニーズなどを把握するため、総合体育館の利用団体へのアンケートや庁内関係各課へのヒアリングを行うとともに、市内で活動しているスポーツ団体や農業・漁業関係団体・事業者にもヒアリングを実施しました。

(1) WEB アンケート

① WEB アンケートの概要

WEB アンケートの概要は以下のとおりです。

目的	本道の駅に訪訪することが期待できる利用者にアンケート等を実施し、大竹市の道の駅に対して、どのような機能・施設を求めているか、どのようなイベントなどを求めているかを把握する
調査範囲	A. 日常的な利用が想定される方(※以下「日常利用者」という。) 広島県大竹市、廿日市市、広島市、山口県岩国市、和木町 5市町在住者 ※大竹市及び和木町在住者からの回答はありませんでした。 回収数：400 件
	B. 観光での利用が想定される方(※以下「観光利用者」という。) 広島県、山口県、関東地方、近畿地方在住、 かつ、大竹市を知っている方 回収数：400 件
調査手法	WEB アンケート調査
実施期間	令和 6 年 11 月 17 日～11 月 19 日

② WEB アンケートの結果

WEB アンケートの結果は以下のとおりです。

■ 最も行く頻度が多い道の駅へ行く頻度が多い理由は何ですか。(いくつでも)

- 利用頻度が多い道の駅を利用する理由は日常利用者、観光利用者ともに「休憩利用」、「物販の利用」、「飲食の利用」が多い結果となりました。
- 観光利用者と日常利用者の比較では、特に観光利用者は、日常利用者よりも観光情報や道路情報の入手が立ち寄る理由となっていることが伺えます。

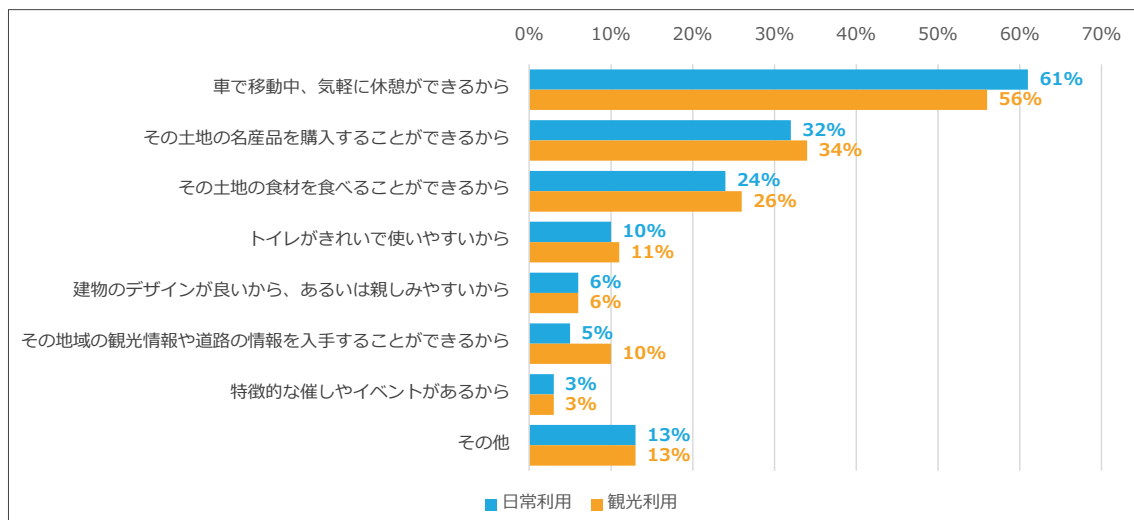


図 行く頻度が多い道の駅を利用する理由

■ 最も行く頻度が多い道の駅の知ったきっかけは何ですか。(いくつでも)

- 利用頻度が多い道の駅を利用する理由は日常利用者、観光利用者ともに「たまたま通りかかった、道路案内表示を見た」が多い結果となりました。
- 観光利用者と日常利用者の比較では、日常利用者は、観光利用者よりも知人やテレビなどで知った方が多く、観光利用者は、日常利用者よりもインターネット、カーナビ、SNS により道の駅を知った方が多いことが伺えます。

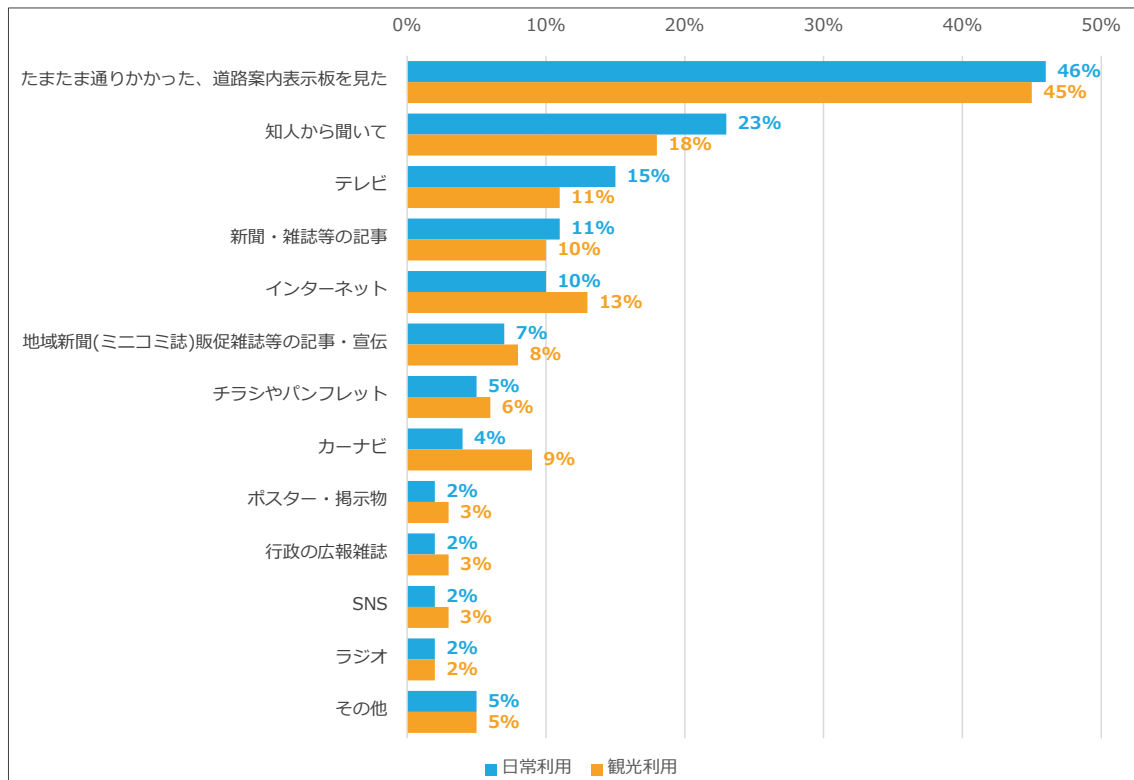


図 行く頻度が多い道の駅を知ったきっかけ

■ 大竹市にどんなイメージを持っていますか。(いくつでも)

- 大竹市に持つイメージは日常利用者、観光利用者ともに「わからない」「自然が豊か」、「産業が豊か」が多い結果となりました。
- 観光利用者と日常利用者の比較では、日常利用者は、「産業が豊か」のイメージを持った方が観光利用者よりも多く、一方で、観光利用者は、「気候が良い」「文化が豊か」「食事が美味しい」などのイメージを持っている方が日常利用者より多いことが伺えます。

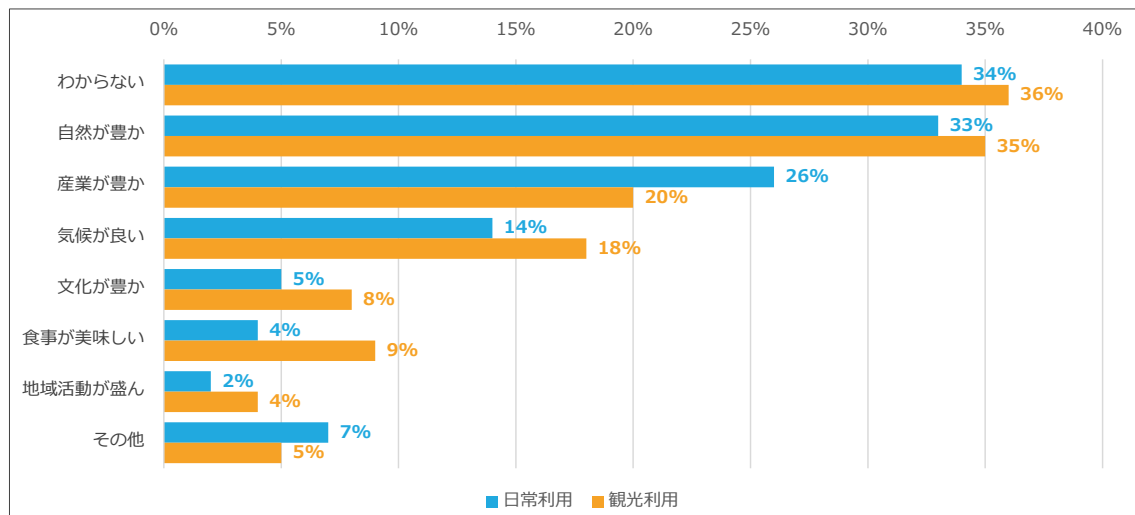


図 大竹市のイメージ

■ 体育館機能に加えて、道の駅にどのような機能があれば利用したいと思いますか。(5つまで)

- 利用したい機能として、日常利用者、観光利用者ともに「車で移動中、気軽に休憩ができる機能」や、「大竹市やその周辺地域の特産を楽しむことができる物販・飲食機能」が多い結果となりました。
- 観光利用者と日常利用者の比較では、日常利用者は、「車で移動中、気軽に休憩ができる機能」や「子供が遊べる機能」が観光利用者よりも多少多く、一方で、観光利用者は、「大竹市やその周辺の特産品を食べる機能」「観光情報の入手機能」「道路情報の入手機能」が多少多くなっていることが伺えます。

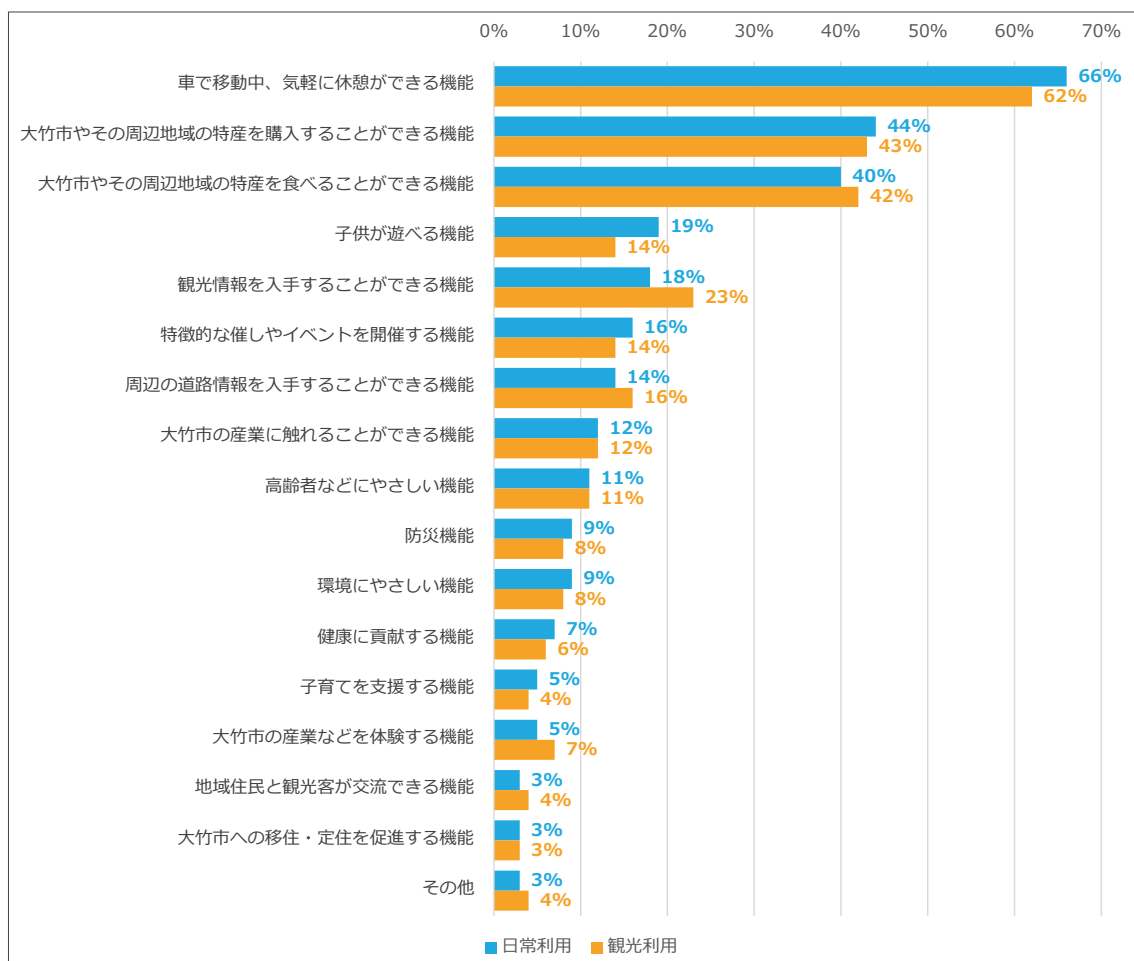


図 道の駅に求める機能

■ 体育館施設に加えて、道の駅にどのような施設があれば利用したいと思いますか。（5 つまで）

- 利用したい施設として、日常利用者、観光利用者ともに「物販・飲食施設」が多い結果となりました。その次に、「温浴施設」「イベント広場」が多い結果となりました。
- 観光利用者と日常利用者の比較では、観光利用者と日常利用者で概ね傾向は一致しましたが、観光利用者は、日常利用者よりも「宿泊施設」の利用を求めていることが伺えます。

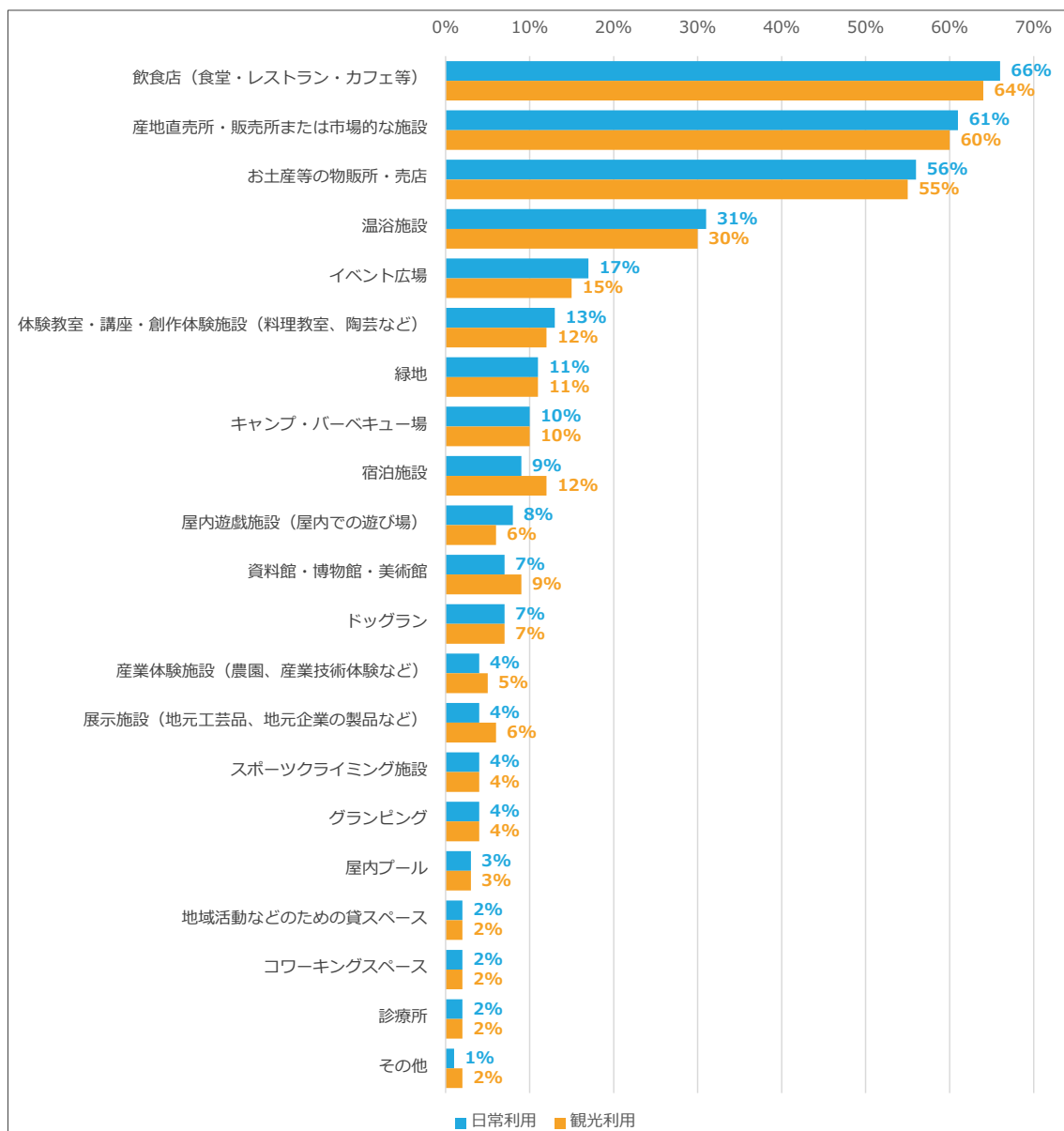


図 道の駅に求める施設

■ 大竹市に道の駅が整備される場合、どのようなイベントがあったら利用したいと思いますか。(3つまで)

- 利用したいイベントとして、日常利用者、観光利用者ともに「食」や「物販」のイベントが多い結果となりました。
- 観光利用者と日常利用者の比較では、観光利用者と日常利用者で概ね傾向は一致しました。

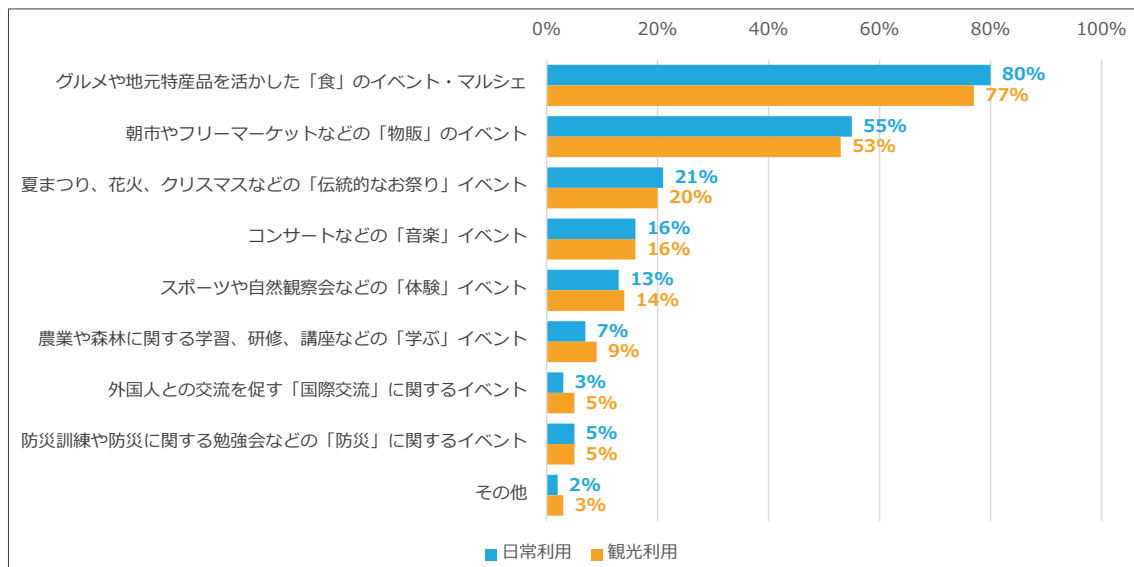


図 道の駅に求めるイベント

■ 大竹市に道の駅が整備される場合、どのような手段で行きたいですか。(3 つまで)

- 道の駅に行く手段として、日常利用者、観光利用者ともに「自家用車」が多い結果となりました。
- 観光利用者と日常利用者の比較では、日常利用者は、観光利用者よりも自家用車が多少多く、観光利用者は、日常利用者よりも公共交通が多少多い結果となりました。

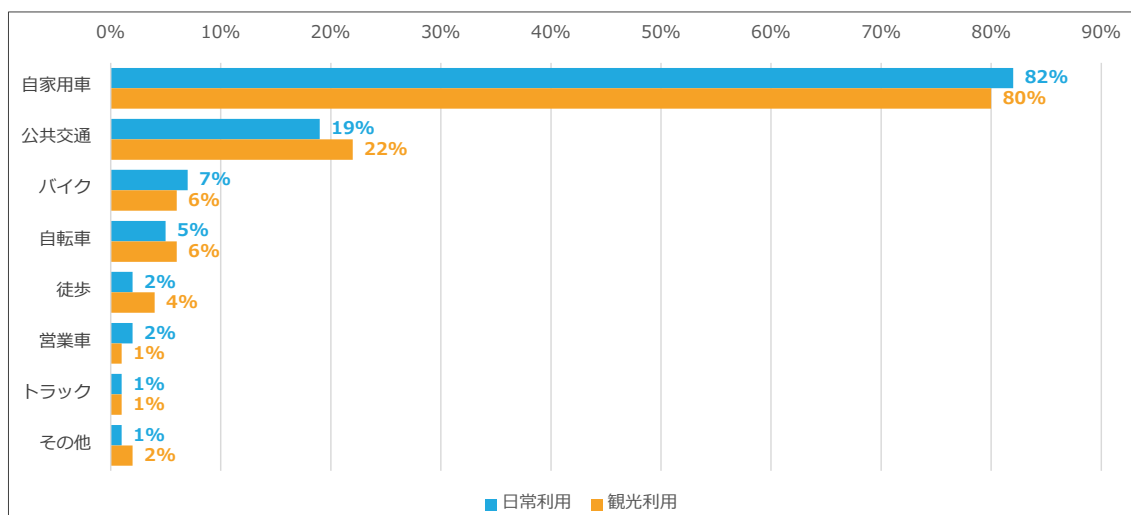


図 想定される道の駅への交通手段

■ 整備される道の駅が鉄道駅に近い場合、道の駅に鉄道を利用して行くことは考えられますか。

- 道の駅の近くに鉄道駅が整備される場合の利用として、日常利用者は「どちらかという利用することが考えられない」が多く、観光利用者は「利用することが考えられる」が多い結果となりました。
- 観光利用者と日常利用者の比較では、観光利用者は、日常利用者よりも「利用することが考えられる」「どちらかという利用することが考えられる」が多い結果となっています。

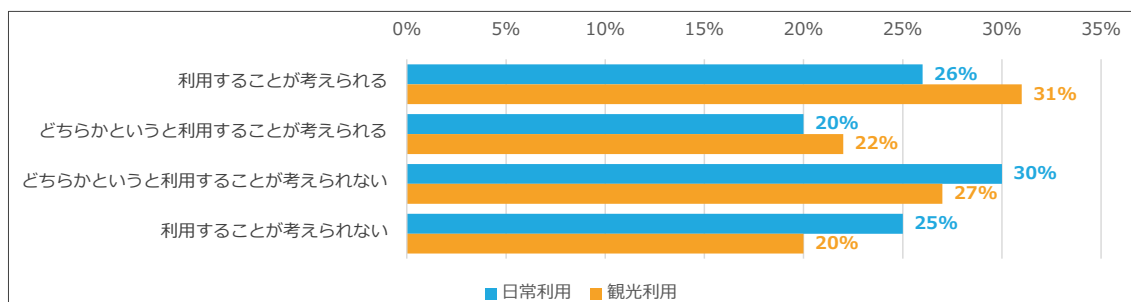


図 道の駅への交通手段に関する鉄道利用の可能性

■ 大竹市に道の駅が整備される場合、道の駅がどのような効果をもたらすことを期待しますか。(5つまで)

- 道の駅に期待される効果として、日常利用者、観光利用者ともに「地産地消が進むこと」が最も多く、「大竹市の知名度が向上すること」「大竹市に活気が生まれること」や、「特産品の開発が進むこと」も多い結果となりました。
- また、日常利用者では、「観光振興につながることも多い結果となりました。

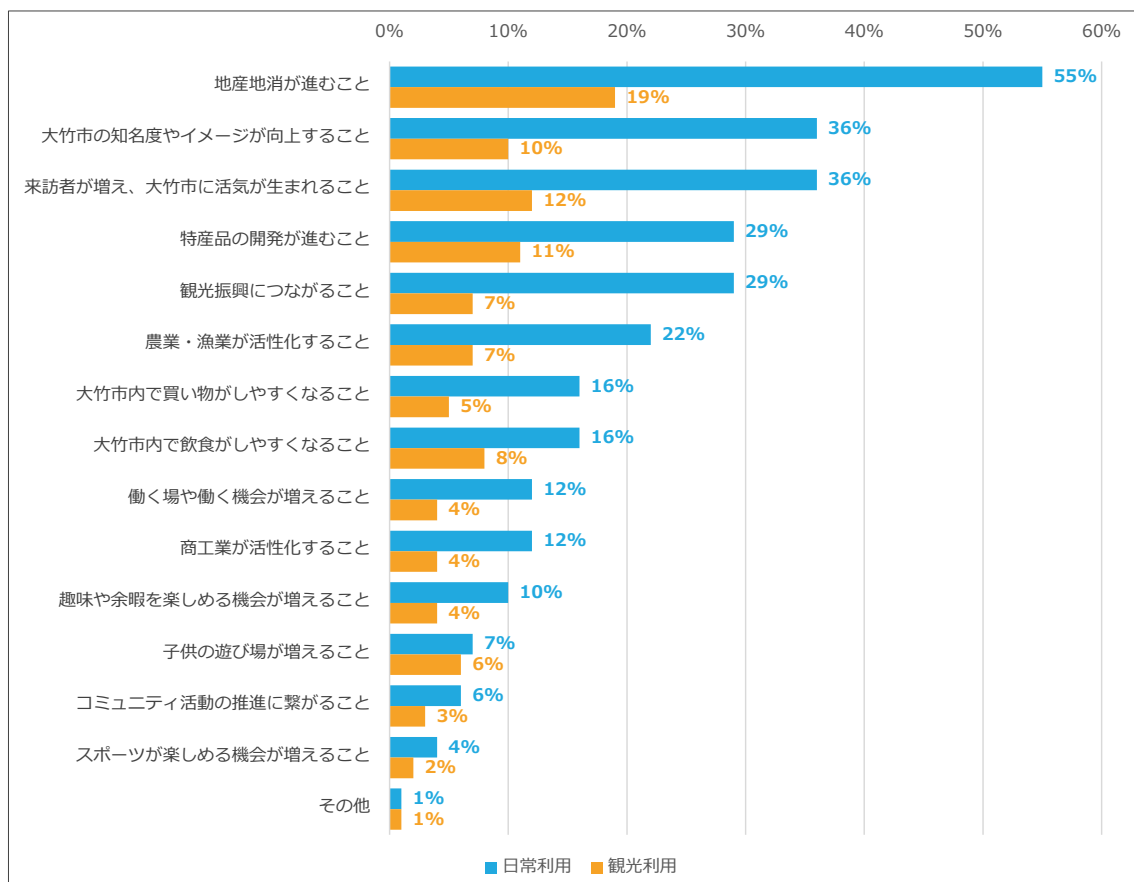


図 道の駅に期待する効果

■ その他、大竹市に道の駅が整備される場合、道の駅に期待することがありましたらご自由にお書きください。（自由記述）

表 その他道の駅に期待すること①

特産品の販売	・ 地場商品の販売 ・ 大竹市の農家さんの採れたてのお野菜などを買いたい ・ 大竹銘菓の弥栄まんじゅうを販売して欲しい ・ ここにしか無いと言うような目玉商品が欲しい ・ 臨海工業都市としての工業特産物の販売 ・ 大竹以外の特産品の販売 ・ 広島に未出店のスイーツ店や軽食店を出して欲しい ・ 牡蠣祭り、牡蠣の販売
食事・休憩	・ 食事の充実を期待します。地元の食材を使用した名物料理を考えて貰いたい ・ バイキング形式の地産地消レストランの設置 ・ 簡単なファストフードもあるような所が良い ・ コンビニやカフェなども併設してほしい ・ スタバ ・ リラックス施設 ・ 足湯サービス ・ 温浴施設をつけてほしい ・ 休憩時に利用できるシャワー設置 ・ 気楽に休憩できる場所 ・ 長居が出来る施設を作って欲しい ・ 清潔感

表 その他道の駅に期待すること②

観光・ 情報提供	・ 大竹市を知れる場 ・ 大竹の歴史を紹介するコーナーがあると嬉しい ・ 観光地の紹介 ・ 宮島、錦帯橋に流れる観光客を途中立ち寄らせる魅力的道の駅にしてほしい ・ 広島県民でありながら、宮島のある廿日市市と、錦帯橋のある岩国の間に挟まれている大竹のことをあまり知らないため道の駅があれば、通りがかりにでも立ち寄り、大竹のことを知ることができるように思う。コンビナートのようなものが海沿いに見えるのですが、一体何の工場なのか、など知りたい ・ 瀬戸内海が一望出来る展望スペースの設置 ・ 海が見えて釣りやマリンレジャーなどができるの良い ・ 自然豊かな場所でのキャンプやＢＢＱができる施設を一画に整備してほしい ・ 潮風が感じられる海と緑の芝生等の施設 ・ 宿泊施設を整備してほしい
生活・暮らし	・ 子どもがまた行きたいと思えるような遊具を作って欲しい ・ 子どもの遊び場や子どもが食べやすい食べ物があるととてもうれしい ・ 国道から出入りしやすくパーキングスペースが広いゆったりした道の駅で、定期的に子どもやお年寄りまで楽しめるイベントがあると良い ・ ある程度の年齢差があっても一緒に遊べるようなスポーツ施設があれば良い ・ 老若男女誰でもが気軽に利用できる自然豊かな施設 ・ ペット連れに優しいこと ・ ドッグラン ・ ここに行けば安心して過ごせる事、質のいい食品にであえること

表 その他道の駅に期待すること③

イベント ・体験	・ 楽しく過ごせる場所 ・ 色んな人が集まって、産地の物を買ってもらえるような道の駅になって欲しい ・ イベント等で再々通いたくなるような道の駅の誕生を期待する ・ ヨガなどのイベントができると良い ・ 広島のプロスポーツ（カープ、サンフレ、ドラゴンフライ等）を活用できる企画やイベント ・ 交流の場 ・ 日曜日に朝市をして地元を盛り上げたり、震災の時に安心して避難できたりする場所であって欲しい ・ 体験施設があったら行ってみたい気持ちが高まる ・ ワクワクする場所にして欲しい ・ 飽きさせない定期的な見直し、変化。 ・ ポイントキャンペーン、くじ引きなど ・ これまでにない道の駅になってほしい
アクセス ・利便性	・ 駅に近いと良い ・ 公共アクセスの良さ ・ 駅までのコミュニティバスを新設してほしい ・ 自家用車を手放してしまったので、道の駅に行くことはほとんどなくなった ・ ソレーネみたいに高速道路から立ち寄れたらいい ・ 普段は高速道路を通り通過してしまうので、高速インター付近に整備されると嬉しい ・ 街道から所在が容易に確認できること ・ 周辺道路の渋滞緩和 ・ 混雑時の交通整理、安全性の確保 ・ 駐車場の広さやトイレの使いやすさなど ・ 車が停めやすい駐車場 ・ 宮島、錦帯橋に流れる観光客を途中立ち寄らせる魅力的道の駅にしてほしい
地域経済の 活性化・雇用	・ 地域の活性化につながると良い ・ 産業の活性化 ・ 道の駅が整備された場合、参入する民間事業者は地元企業を優先することが望ましい ・ 周辺の道の駅との連携により、より活発な観光資源の開発と活用、ひいては雇用の創出を期待します

(2) 市民アンケート

① 市民アンケートの概要

市民アンケートの概要は以下のとおりです。

表 市民アンケートの概要

目的	大竹市民の方にアンケートを実施することで、大竹市の道の駅に対して、どのような機能・施設を求めているか、どのようなイベントを求めているかを把握する
調査範囲	大竹市在住者 回収数：245 件
調査手法	広報紙にアンケート、回答用紙及び QR コードを掲載し調査
回収方法	市役所、総合市民会館、大竹会館にアンケート回収箱を設置し投函又は、QR コードによる電子回答により回答を回収
調査期間	令和 6 年 11 月 1 日～11 月 22 日

② 市民アンケートの結果

市民アンケートの結果は以下のとおりです。

■ 体育館機能に加えて、道の駅にどのような機能があれば利用したいと思いますか。（5つまで）

- 「特産を楽しむことができる物販・飲食機能」や、「車で移動中、気軽に休憩ができる機能」が多いが、「特徴的な催しやイベントを開催する機能」や「子供が遊べる機能」も多い結果となった。
- 上位4つの機能は、WEB アンケートの上位4つの機能と同じでした。

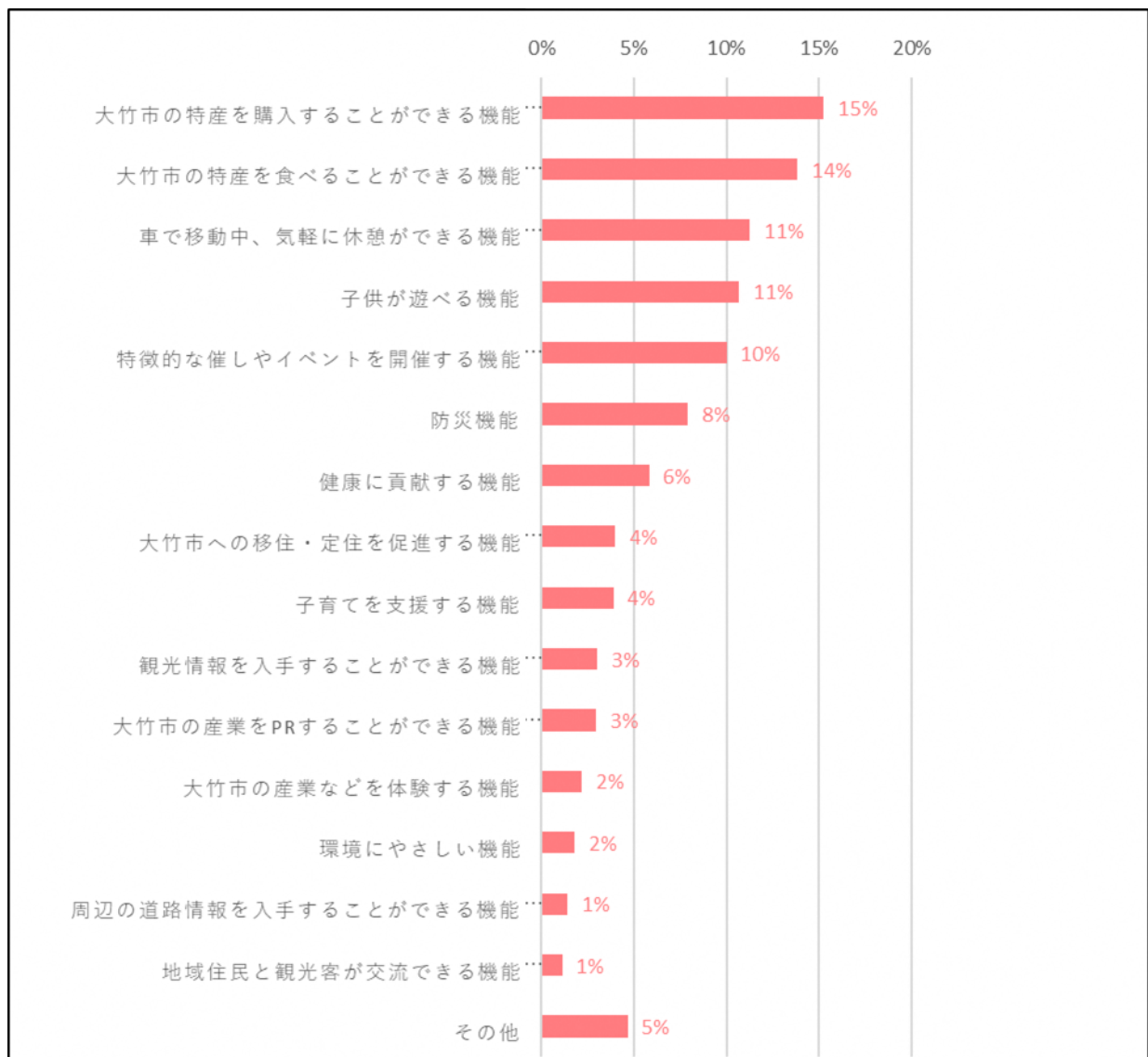


図 道の駅に求める機能

■ 体育館機能に加えて、道の駅にどのような施設があれば利用したいと思いますか。（5つまで）

- 「飲食店（食堂・レストラン・カフェ等）」が最も多いが、「産地直売所・販売所または市場的な施設」や「お土産等の物販所・売店」や「温浴施設」も多い結果となった。
- 上位5つの施設は、WEB アンケートの上位5つの施設と同じでした。

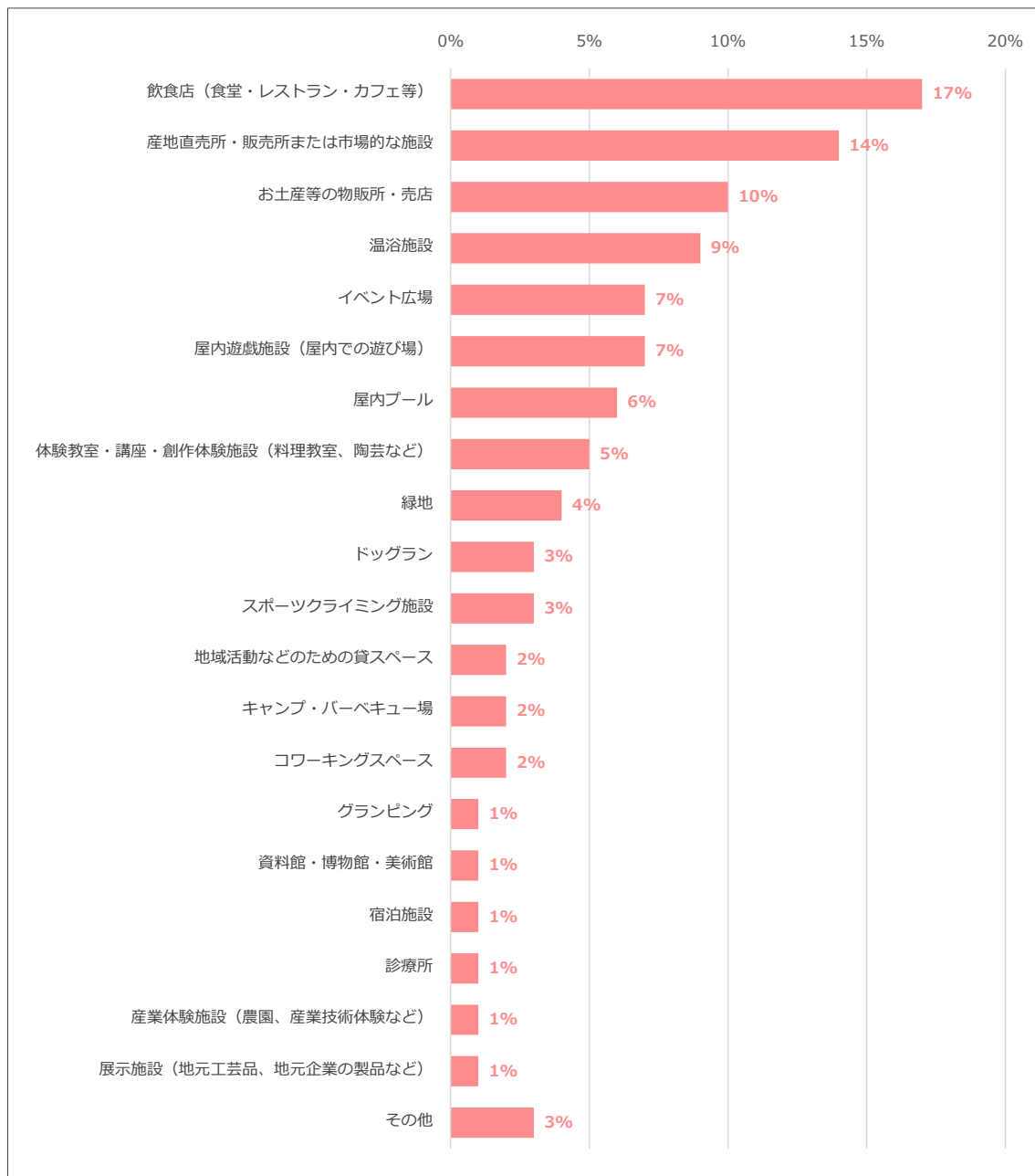


図 道の駅に求める施設

■ 大竹市に道の駅が整備される場合、道の駅がどのような効果をもたらすことを期待しますか。（5つまで）

- 「来訪者が増え、大竹市に活気が生まれること」が最も多いが、「大竹市の知名度やイメージが向上すること」や「地産地消が進むこと」、「大竹市内で飲食がしやすくなること」「子供の遊び場が増えること」も多い結果となった。
- 上位3つの効果は、WEB アンケートの上位3つの効果と同じでした。

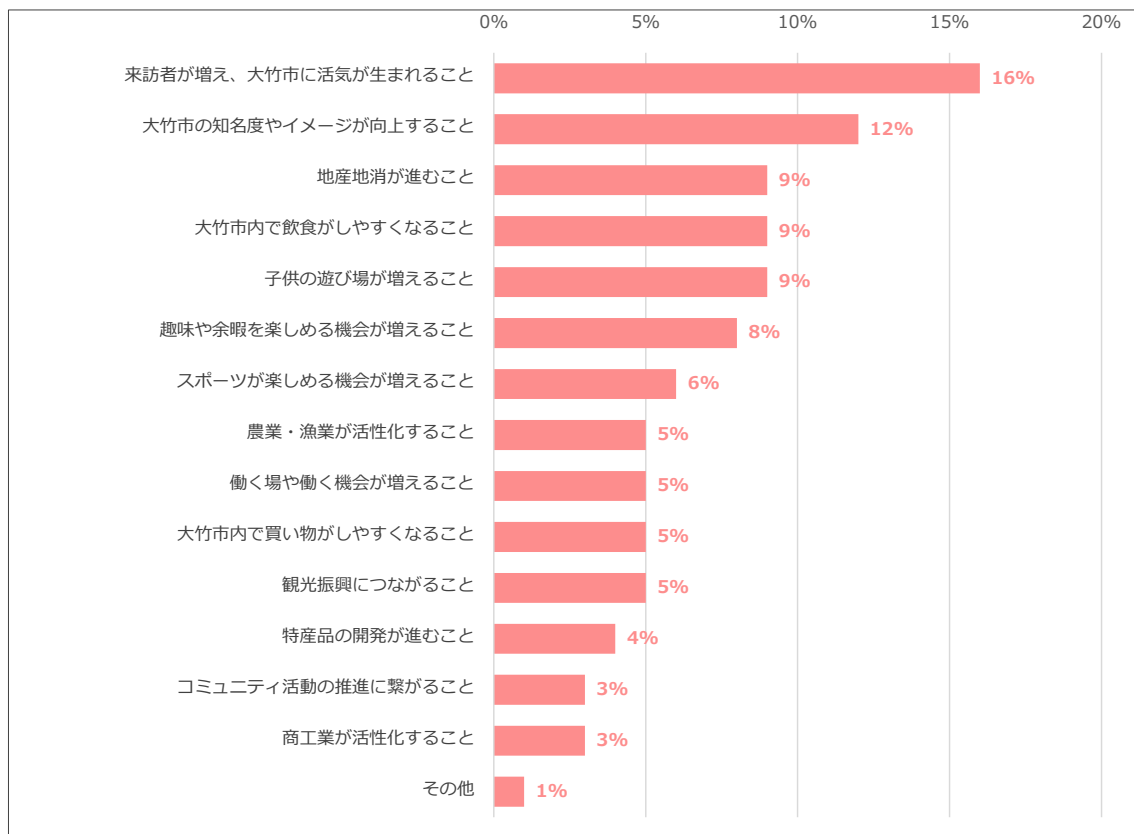


図 道の駅に期待する効果

■ 現在、大竹市では道の駅をスポーツ・体験型道の駅とすることを検討しています。スポーツ・体験型道の駅が整備される場合、期待することは何ですか。(3つまで)

- 「気軽に参加し、軽く体を動かすことができるスポーツ・体験」が最も多く、次いで「講座・講習会等でスポーツ・健康に関する知識を学ぶことができること」、「友人や仲間と自由に利用できる時間貸の施設・区画でのスポーツ・体験」が多い結果となりました。

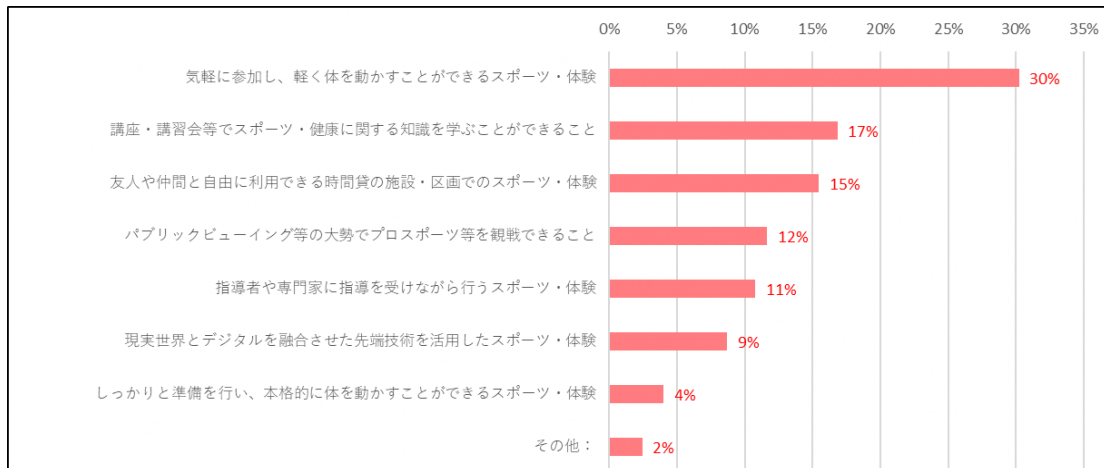


図 スポーツ体験型道の駅に期待する効果

■ その他、大竹市に道の駅が整備される場合、道の駅に期待することがありましたらご自由にお書きください。（自由記述）

表 その他道の駅に期待すること①

特産品の販売	・ 買える農産物、海のことを揃えて欲しい ・ 安心安全な作物を当たり前購入できる場 ・ 焼きガキコーナーやパン屋さんがあると良い ・ ありきたりの道の駅ではなく、大竹ならではのものを期待したい
食事・休憩	・ 近隣の漁港で捕れた新鮮な魚介が食べれるようにして欲しい ・ 道の駅でしか食べられないスイーツや料理がほしい ・ 濃厚な牡蠣ラーメンをご当地名物に育てて欲しい ・ 特産品に限らず、人気や珍しい食事の提供 ・ カフェなどがあると良い ・ 子供のお昼ご飯が食べやすいフードコートがあると良い ・ トイレやレストラン、フードコートを充実させてほしい ・ 飲食施設や地域のコミュニティ活動の場を整備してほしい ・ 温泉施設があると良い ・ 飲食について、普通食からミキサー食まで選べるようにしてほしい ・ 緑いっぱいの癒しの空間がほしい ・ 誰でも気軽にゆっくりできるような開かれたフリースペースが欲しい。その近くに子どもが遊べる場所があればとても嬉しい
観光・情報提供	・ 大竹市の特産や特徴を広く市内外にアピールできる場所になってほしい ・ 大竹の魅力を発信し多くの人に大竹市を知ってもらうことの出来る施設 ・ 県外の方に大竹をアピールできる文化的、芸術的な場所になってほしい ・ 大竹市全体を利用した体験活動の拠点としてほしい ・ 港を整備し、宮島との航路を構築する。また、夜景鑑賞クルージングを実施する ・ 道の駅目当てで大竹に行ってみようとなれる場所 ・ インバウンドの方にも魅力的な体験施設があると良い ・ おしゃれさや映えなども意識してほしい

表 その他道の駅に期待すること②

生活・暮らし	・ 大竹市の人口が増え、子供の数が増加することを期待する ・ ガソリンスタンド、電気自動車の充電場所、洗車場等の設置 ・ 地域福祉活動に役立つ場所になってほしい ・ 防災機能が備わった道の駅にしてほしい ・ 女性専用のお手洗いは絶対作ってもらいたい ・ 人にもペットにも優しい大竹市であって欲しい ・ 動物も一緒に遊べるコーナーがほしい ・ ペットと一緒に遊べる施設 ・ しまむら系列店のバースデイを作してほしい ・ 子供が行きたくなるような施設にしてほしい
イベント・体験	・ にぎやかで楽しい道の駅を期待する ・ 定期的にチームラボのような映像体験イベントなどがあれば他の地域からの集客も期待できる ・ 休日はイベントで活気付いて、子供も楽しく遊べる場所が良い ・ 常時イベントが開催できる道の駅にしてほしい ・ 有名人を呼べるようなイベント施設があると良い ・ 子供が「遊ぶ・体験する」ことができる場所になってほしい ・ 子どもが遊べる屋内施設を充実させてほしい ・ ラウンドワンみたいな総合アミューズメントパーク、カラオケ、ボーリング施設 ・ スポーツ&アスレチック&デジタルにエンタメを融合させた屋内型体験施設 ・ アーチェリーやボルダリング、スケートボード等の施設がほしい ・ ディズニーリゾートとのコラボレーション
アクセス・利便性	・ 市内観光のハブ機能 ・ 宮島や岩国に行く旅行者が気軽に立ち寄るような道の駅 ・ 宮島や広島市内の観光客も途中で降りてくれるような道の駅 ・ 国道 2 号線からでも見えるシンボルがほしい ・ 宮島や岩国方面に行く時、立ち寄りできたら嬉しいと思う ・ 周辺の人気施設も利用しやすいような交通ネットワークを整備してほしい ・ スムーズに通行できるような、道路や通路にしてほしい ・ 駐車場がたくさんあれば安心できる ・ 十分な駐車場スペースがほしい ・ 徒歩や自転車で行けると良い ・ 渋滞しがちな国道 2 号線への悪影響が少ないように動線を考慮してほしい

表 その他道の駅に期待すること③

健康 ・スポーツ	・利用者、使用者、観戦者の視点に立った整った施設を設ける事で大小様々なスポーツイベントや大会を誘致・開催でき、大竹市への来訪者増が期待できそれによる経済波及効果が期待できる ・全国大会が開催できるような施設とするためには、選手控室や運営本部など、複数の部屋が必要 ・道の駅には何でも盛り込むのではなく、「道の駅」機能と「スポーツ体験」機能に特化する ・市民の健康に役立つ施設がほしい（指導者在駐） ・市民の健康のため、ウォーキングコースを整備してほしい ・トレーニング施設 ・スポーツインストラクターの指導を受けたい ・スポーツの中に釣りも入れて欲しい ・文化、教育、健康をレベルアップできる施設にしてほしい ・老若男女全ての人が楽しめるようなサービス内容 ・一般的な道の駅でなく、他にない健康に重点をおいたスポーツや温浴施設や健康食レストランなど体験できる施設になると良い ・中高年用の屋外健康器具を設置してほしい ・高齢者もワクワクするような施設になってほしい ・スイミングスクールやバッティングセンター、大型スポーツ店など
その他	・数年でなくなならないように、市役所・商工会・財産区等縦割りにならないようにつながって行けたら良いです。 ・メリットも十分ありますが、生活者にとって安心・安全に生活できるよう問題点を解決の上、着手頂きたい。 ・身の丈にあった施設にし、すでに付近にある設備と重複する場合は、現在の利用率を分析すること ・市民の負担を増やすことにならないように留意し進めてほしい。 ・気楽に利用出来る施設に留めて長く存続出来ることを目標にすべきかと思う。 ・バイパスのトラックステーション的になるだけならいい。市民生活が向上する施設だけでもよい ・従来型の道の駅作りは反対です ・渋滞や利用する人を考えると考えなおすべきではないか。

(3) 総合体育館利用団体アンケート

① 総合体育館利用団体アンケートの概要

総合体育館利用団体アンケートの概要は以下のとおりです。

表 総合体育館利用団体アンケートの概要

目的	現状の総合体育館を利用する団体へのアンケートを実施することで、大竹市の道の駅に対して、現状の総合体育館の課題と新たな体育館に求められる設備・機能を把握する
調査範囲	総合体育館利用団体 26 団体
調査手法	アンケート調査
回収方法	総合市民会館へ提出
調査期間	令和 6 年 11 月 25 日～12 月 16 日

② 総合体育館利用団体アンケートの結果

■ 総合体育館を利用する上での課題

総合体育館利用団体へのアンケートより、総合体育館を利用する上での課題は以下のとおりです。

表 総合体育館を利用する上での課題

課題	①アリーナ関係 ・ アリーナの照明が暗い ・ アリーナが板張りで膝などへの負担が大きい ・ 競技ごとのラインが混同していて視認性が悪い ・ 競技によっては、使用するたびにテープ等でコートを描く必要がある。 ・ アリーナの幅が狭く、天井も低い。 ・ 床が滑る ・ アリーナで上を見たときに照明が眩しい（照明によって明るさが違う） ・ アリーナの入り口が狭く、下駄箱の位置も不便 ・ 観覧席への経路が煩雑 ・ 室内シューズに履き替えずに体育館を移動したい ②設備関係 ・ 空調が設置されていない ・ トイレの老朽化 ・ 多目的トイレが設置されていない ・ ウォーターサーバーが設置されていない ・ シャワー室や手洗い場が不便 ・ 道具室が汚く設備も古い（ネットなどを自動で動くようにしてほしい） ・ 広い部屋があと2つほしい ・ 部屋にシャワーとトイレがほしい ・ 子どもが使うには、器具が重い ③利用関係 ・ 個人利用がしにくい ・ スマホで利用状況が確認できないなど、利用手続きが大変 ・ 団体が利用する道具を預かってほしい。 ④その他 ・ 全体的に開放感がない ・ 駐車場が狭く、アリーナから離れている ・ 自動販売機の料金が高い
----	---

■ 新たなスポーツ施設に求められる設備・施設

総合体育館利用団体へのアンケートより、新たな体育館に求められる設備・施設は以下のとおりです。

表 新たな体育館に求められる設備・施設

求められる設備	・ 空調 ・ 広く開放的なアリーナ入口 ・ 幅が広く天井の高いアリーナ ・ 車いす ・ ベビーカー ・ ウォーターサーバー ・ 明るい照明 ※均一の明るさ ・ 最新のバレーボール、卓球設備 ・ 変更可能な競技ライン ・ バリアフリー ・ 分かりやすい通路エレベーター
求められる施設	・ 武道場 ・ サブアリーナ ・ ジム ・ 談話室 ・ 多目的室 ・ レッスン室 ・ 倉庫 ※種目別など ・ 授乳室 ・ トイレ（快適、多目的） ・ 観客席 ※競技場や武道場 ・ ジョギングコース ※雨天対応 ・ 大規模駐車場 ※渋滞緩和を考慮した駐車場の出入口 ・ 温水プール ・ 温浴施設 ・ 食堂 ※地産地消・商品化など
利用関係	・ スマホによる施設予約 ・ 個人や高齢者が利用しやすい施設 ・ 利用者が平等に利用できる施設 ・ 総合体育館より利用料を上げないでほしい
その他	・ フィッシングパーク ※手ぶらで行ける ・ 運動後に利用できる施設（スパ・ジム・サウナ・マッサージ）の併設 ・ 自動販売機の料金を安くしてほしい ・ 新しい体育館ができて、今の体育館を使えるようにしてほしい

（４）大竹市関係各課ヒアリング

① 大竹市関係各課ヒアリングの概要

大竹市関係各課ヒアリングの概要は以下のとおりです。

表 大竹市関係各課ヒアリングの概要

目的	道の駅やスポーツ施設に関係する課にヒアリングを実施することで、大竹市の課題や市の方針を把握すると同時に、課題解決、方針実現のために求められる機能・施設を把握する
調査範囲	危機管理課、企画財政課、産業振興課、自治振興課、福祉課、保健医療課、土木課、都市計画課、総務学事課、生涯学習課 計 10 課
調査手法	ヒアリング調査（対面調査）
調査期間	令和 6 年 10 月 31 日～令和 6 年 11 月 1 日

② 大竹市関係各課ヒアリングの結果

■ 大竹市の現状・課題

大竹市関係各課へのヒアリングより、大竹市の現状・課題は以下のとおりです。

表 大竹市の現状・課題①

子育て 教育	・ 市内に児童館が整備されておらず、子どもの居場所となる場所が少ない ・ 市内では親子でゆっくり過ごせる図書館がない ・ 市内では子どもを預けるサービスがない ・ 市内ではベビーカーゴと入れるトイレが少ない ・ 子育て支援センター（どんぐり HOUSE）は平日と第 2・3 土曜日の運営であり、日・祝日・一部土曜日のニーズに対応できていない ・ こども園では図書コーナーを設置しており、3 カ月に 1 回図書の入れかえを行っている ・ 給食センターを中心に食育や家庭科の指導などの実施が必要 ・ 若い世代が多く居住しているが、子育ての環境が十分に整っていない
運動 スポーツ	・ 市内では夏場や雨天時でも快適に利用可能な運動場所が少ない ・ 屋内遊具施設を充実してほしいという要望がある ・ 子育て支援センターどんぐり HOUSE 内遊具は未就学児・小学校低学年を対象としており、小学校高学年以上を対象とした遊具は市内に少ない ・ ボールを使って遊べる場所のニーズがある ・ 市内では整備されたウォーキングコース・ジョギングコースが少ない ・ 市民の健康の増進を図る取組を実施する必要がある ・ 市内ではスポーツ後に休憩できるような場所がない ・ 総合体育館トレーニングルームは、機器の数・内容が限られているほか設備・環境面への苦情がある ・ 総合体育館トレーニングルームは、インストラクターが常駐していないため、利用前に講習を受ける必要があることに加え、事故等への迅速な対応が難しい ・ 総合体育館の研修室はダンス団体の利用率が高い ・ プールのニーズは高く、負荷が少ない運動への利用も想定される ・ プールについて、設備投資費も課題であるが専用の資格を有する監視員の確保も課題である ・ スポーツが嫌いな人も苦手な人も誰も取り残さない健康づくりを目指す必要がある ・ 県において「e スポーツ」もスポーツに位置付けられており、普及促進に関する検討が必要 ・ スポーツイベントのパブリックビューイング開催なども視野に入れた機能を備えることが望ましい

表 大竹市の現状・課題②

交通 インフラ	・道の駅をバスルートに含める場合、バスやタクシーが安全に乗り入れることのできる動線の配慮、安全・快適に乗降できる停留所の整備が必要 ・今後、デマンド型乗合タクシーの運用・民間タクシーの運用が必要 ・小方港は駐車場が不足している
観光 地域活性化	・観光に関する情報発信施設の整備が必要 ・市内に点在する観光資源を連携させ、ルート化することが望ましい ・周辺市町村から観光客が回遊していない ・コイ・こいフェスティバルは総合市民会館およびその周辺で実施しているが、駐車場やイベント実施のための面積の不足や周辺住宅への騒音が懸念されている ・コイ・こいフェスティバルでは屋外の出店者や体育館のフリーマーケットには、多くの商業者や個人からの応募があり、すぐに埋まる ・コイ・こいフェスティバルを想定した全天候型イベント広場が必要
防災 安全対策	・計画地は防災拠点になり得るため、避難者がリラックスできるような温泉施設の設置、非常時の炊き出しを考慮した利用可能な飲食店のキッチンスペースの確保やキッチンカーの設置スペースを確保することが望ましい ・計画地は浸水想定区域に指定されている ・防災備蓄倉庫は屋内が望ましく、屋外に設置する場合は、浸水しない工夫が必要 ・令和6年度に県の「災害応急救助物資の備蓄・調達方針」の見直しが行われ、市で備蓄すべき品目・数量の増加が見込まれている ・新たに道の駅を整備する場合、防災機能を有した施設が望ましい ・マンホールトイレを設置する場合、下水管は破損する可能性があるため、貯留型が望ましい ・避難時は水も必要であるため、平時から雨水を貯めることが可能な貯留施設や、飲料水兼用する耐震性防火水槽の設置が望ましい ・道の駅の特性上、行きがかりの人も避難する可能性があり、しばらくの間、滞在可能な設備（車中泊対応、要支援者を考慮したバリアフリー化）や備蓄が必要である ・太陽光（蓄電池設備を含む）やLPガスでの発電が可能な非常用電源の確保が望ましい ・防災フェアの開催が必要
住環境 コミュニティ	・大竹市は比較的ペットの飼育数が多い ・憩いの場や交流の場が不十分である
産業	・農家の高齢化、人口減、後継者不足等による担い手の減少により農家個人による農地の維持に限界がある ・市内の特産品が一堂に集まる場所やPRする場所がない

■ スポーツ・体験型道の駅に求められる設備・施設

大竹市関係各課へのヒアリングより、スポーツ・体験型道の駅に求められる設備・施設は以下のとおりです。

表 スポーツ・体験型道の駅に求められる施設

子育て 教育	・ 図書コーナー ・ 子どもの居場所 ・ 屋内遊具施設 ・ 子連れにやさしいトイレ ・ 保育園の運動会などで利用可能な体育館 ・ 食育を推進する地元食材の発信や学校教育との連携を行う施設 ・ 授乳スペース ・ 子育て支援施設 ・ 幼児・児童向け屋内遊び場
運動 スポーツ	・ 集団検診に対応可能な施設および駐車場 ・ プール ・ ウォーキングコースやジョギングコース ・ トレーニングルーム ・ e スポーツイベント開催が可能な施設 ・ 屋内ランニング施設
交通 インフラ	・ 交通系電子マネー（ICOCA）チャージ機 ・ バス停留所・待機所 ・ タクシー乗り場・タクシープール ・ 公共交通やタクシー乗り場までのバリアフリーかつ安全な動線 ・ レンタサイクルステーション ・ シャトルバス・観光タクシー・遊覧船・シェアサイクルとの連携施設 ・ 自動運転関連施設
観光 地域活性化	・ デジタル案内板 ・ 全天候型イベント広場 ・ 研修室・会議室 ・ 小方港と連携する取組 ・ 温浴施設 ・ キッチンカースペース
防災 安全対策	・ 浸水を想定した建物あるいは2階以上に避難可能な施設 ・ 防災倉庫
住環境 コミュニティ	・ 周辺施設との連携 ・ 地域デザインセンター ・ ドッグラン
産業	・ 水産物捌き場 ・ 活魚生簀

(5) 関係団体ヒアリング

① 関係団体ヒアリングの概要

関係団体ヒアリングの概要は以下のとおりです。

表 関係団体ヒアリングの概要

目的	道の駅やスポーツ施設に関係する団体にヒアリングを実施することで、現状や課題を把握すると同時に、課題解決のために求められる設備・施設を把握する
調査範囲	JA ひろしま、マロンの里交流館、農業経営者（2 者）、JA ひろしま大竹アグリセンター、くば漁業協働組合、大竹商工会議所、阿多田島漁業協同組合、漁業経営者（3 者）、大竹市スポーツ協会、大竹市総合型スポーツクラブ 計 13 団体等
調査手法	ヒアリング調査（対面調査）
調査期間	令和 6 年 12 月 5 日、12 月 17 日、12 月 18 日

② 関係団体ヒアリングの結果

■ 大竹市の現状・課題

関係団体へのヒアリングの結果は以下のとおりです。

表 関係団体ヒアリングの結果①

団体名	現状・課題	求められる設備・施設
JA ひろしま、 マロンの里交流館、 農業経営者（2 者）、 JA ひろしま大竹 アグリセンター	- 大竹市内農家は減少しているため、野菜や加工品を十分に確保することは難しい - くり魔女グループの商品はマロンの里内の加工室で製造しているが、加工室の老朽化が問題となっている - 大竹市内ではゆっくりとくつろげる場所が少ない - 農家の紹介等は可能であるが、運営に関わることは難しい	- 子どもが遊べる施設 - ドッグラン - 足湯 - 加工場としても利用できるレンタルキッチン
くば漁協	- コイ・こいフェスティバルでは駐車場や面積の不足が問題となっている - 大竹市内は中高生が遊べる場所が少ない - 大竹市やその周辺は飲食店が少ない - 牡蠣等の水産物の道の駅への出荷は可能であるが、運営に関わることは難しい	- 飲食店 - 屋根付きのイベント広場 - スケートボードパーク
大竹商工会議所	- 大竹市は工業従事者が多い - 大竹市は専従農家がほとんどなく、道の駅が整備された場合、農業ではなく漁業を主産物として販売、提供することが想定される - 周辺商業との住み分けを考慮した機能が望ましい	- 水産物捌き場 - 冠婚葬祭や同窓会等、大人数が集まることのできるスペース - 地元企業が製造した製品の展示スペース

表 関係団体ヒアリングの結果②

団体名	現状・課題	求められる設備・施設
阿多田島漁協、 漁業経営者（3 者）	- 小方港と道の駅の距離が近いこと、阿多田島と連携することが望ましい - いりこ・養殖魚に加え、多様な魚種を道の駅に出荷が可能（6 月～2 月） - 子どもから大人まで楽しめるスポーツ施設を整備することが望ましい - 計画地の近くに大竹 IC があるため、観光バスなどが多く利用することが考えられる - 共栄丸という船が多くの魚種を扱い、2 日に一回、広島市場まで魚を運んでいる - 道の駅への水産物の出荷、イベントへの参加等は可能であるが、運営に関わることは難しい	- 大規模な駐車場 - レンタルサイクル - 温浴施設 - シミュレーションゴルフ
スポーツ協会	- 総合市民会館では大規模な大会が多々開催される - 競技団体が競技を練習できる場所と団体以外の方が体験を通じてスポーツに親しめるような場所の両方を兼ね備えることが望ましい	- 空調設備 - スポーツの楽しさを多くの方に知ってもらえるような施設 - 大規模な大会に対応できるように 適合した基準、規模、設備と 効率的な動線を備えた施設
総合型 スポーツクラブ	- 大竹市は錦帯橋と宮島の間位置するため、道の駅には観光バスが多く停車することが想定される - 大竹市内の体育施設は利用者が憩いの場として、リラックスできる場所が少ない - 小方学園のプールは大人の利用が難しい - 大竹市は多世代が触れ合えるような場所が少ない	- パン屋さん - ドッグラン、グラウンドゴルフ場、道の駅と体育館を繋ぐ屋根付き通路、大規模な駐車場、イベント開催を想定したシートやテント、水遊びのできる芝生広場、瀬戸内海を眺望できる施設（2 階） - 体育館にサブアリーナ、シャワー室、空調設備、クールダウン室、談話室やミーティングルーム、トラック・ウォーキングができる施設 - 温水プールや温浴施設